

(別添)

## 財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 斐川町

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
7,004	289	7,293

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	10,774	10,762	12	▲ 30	17,983	-	基金から206百万円繰入
出雲空港周辺整備事業 特別会計	226	74	152	152	-	-	基金から158百万円繰入
普通会計	11,000	10,836	164	122	17,983	-	

## 2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの） (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険事業特別会計	(歳入) 2,263	(歳出) 2,248	15	(実質収支) 15	-	129	-	-	-	基金から37百万円繰入
老人保健特別会計	(歳入) 2,671	(歳出) 2,669	2	(実質収支) 2	-	234	-	-	-	
簡易水道事業特別会計	(歳入) 37	(歳出) 37	1	(実質収支) 1	25	7	-	-	-	基金から23百万円繰入
営農飲雑用水事業特別会計	(歳入) 6	(歳出) 5	2	(実質収支) 2	23	5	-	-	-	
公共下水道事業特別会計	(歳入) 1,085	(歳出) 1,064	21	(実質収支) 8	10,604	475	-	-	-	
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 1,387	(歳出) 1,382	5	(実質収支) 5	8,439	379	-	-	-	
介護保険事業特別会計	(歳入) 1,501	(歳出) 1,423	78	(実質収支) 78	-	210	-	-	-	
地域包括支援事業特別会計	(歳入) 11	(歳出) 10	1	(実質収支) 1	-	7	-	-	-	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。  
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。  
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
島根県市町村総合事務組合	8,275	8,251	(形式収支) 24	24	-	3.1	-	-	-	(繰出金) 27,498,138円
斐川・宍道水道企業団(上水道事業会計)	(総収益) 786	(総費用) 724	-	(純損益) 62	(企業債) 4,000	40.0	109.7	-	-	(工事負担金) 1,395,000円
斐川・宍道水道企業団(工業用水道事業会計)	(総収益) 64	(総費用) 74	-	(純損益) ▲ 10	(企業債) 548	100.0	87.0	-	464	(繰出金) 10,000,000円
島根県後期高齢者医療広域連合	12	8	(形式収支) 5	5	-	-	-	-	-	

## 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
斐川町土地開発公社	▲ 61	263	5	7	-	1,028	1,024	
株式会社 湯の川ファーム	0	10	5	3	-	-	-	
財団法人 斐川町農業公社	0	190	25	4	-	-	-	
有限会社 グリーンサポート斐川	5	35	5	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

## 5 財政指数

財政力指数	0.572	実質収支比率	1.7
実質公債費比率	26.5	経常収支比率	94.7

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3力年平均である。